

## 研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
C-520	24-318	慶應義塾大学名誉教授 加藤眞三
題名 (原題/訳)		
The Influence of Maternal Lifestyle Factors on Human Breast Milk Microbial Composition: A Narrative Review 母体の生活習慣要因がヒト母乳の微生物組成に及ぼす影響：ナラティブレビュー		
執筆者		
Irene Bianco <sup>1</sup> , Chiara Ferrara <sup>1</sup> , Francesca Romano <sup>1</sup> , Federica Loperfido <sup>1</sup> , Francesca Sottotetti <sup>1</sup> , Dana El Masri <sup>1</sup> , Alessandra Vincenti <sup>1</sup> , Hellas Cena <sup>1,2</sup> , Rachele De Giuseppe <sup>1</sup>		
掲載誌		
Biomedicines. 2024 Oct 22;12(11):2423. doi: 10.3390		
キーワード	PMID	
母乳育児、生活様式、母体の食事パターン、微生物叢	39594990	
要 旨		
<p>ヒト母乳 (HBM) は、その最適な栄養プロファイルと細胞性・非細胞性成分の複雑な組成から、乳児栄養のゴールドスタンダードと考えられている。母乳育児は新生児の腸内細菌叢と健康に良い影響を与え、胃腸感染症や慢性疾患 (アレルギー、喘息、糖尿病、肥満など) のリスクを低減する。研究により、HBM には抗菌物質産生や病原体排除などのメカニズムを通じて腸内微生物叢の成熟を助ける有益な微生物が含まれていることが明らかになっている。HBM の微生物叢組成は、在胎週数、分娩方法、医療処置、授乳段階、および母親の生活習慣 (食事、身体活動、睡眠の質、喫煙、飲酒、ストレスレベルなど) を含む複数の要因の影響を受ける可能性がある。特に、生活習慣要因は、微生物組成を直接調節するか、母体の腸内微生物叢に影響を与え、腸乳管経路を通じて HBM 微生物に影響を及ぼすことで、HBM 微生物叢の形成に重要な役割を果たす可能性があります。本総説では、母体の生活習慣が HBM 微生物叢に及ぼす影響に関する最新の知見をまとめた。母体の食事が HBM 微生物叢に影響を与えることはよく知られており、特に植物性タンパク質や複合炭水化物を豊富に含む食事パターンが HBM 微生物叢に好影響を与えることが示されているが、その他の生活習慣要因の影響についてはほとんど研究されていない。妊娠中および授乳期における健康的な生活習慣の維持は、母体と乳児双方の健康にとって極めて重要である。母体の生活習慣因子が HBM の微生物定着に及ぼす影響、ならびにそれらの相互作用と影響を理解することは、乳児の腸内微生物叢の有益な成熟を支援する新たな戦略を開発する上で鍵となる。</p>		